

My Town  
わが街

My Friend  
わが友

Mari  
マリ

CHRISTINE  
クリスティーヌ



4

## 道玄坂

ます。

松」の演題で新橋演舞場のス  
テージに立ったこともあるん  
です。着物は今でも好きで  
すね。背筋が伸びて落ち着き

重たいかつらで舞台の上で  
転び、皆が泣きたすのではな  
いかと心配していたところ、

戦争が終わり父と母は東京  
で出会い結婚、そして私が生  
まれました。しかし、戦争の  
影は思わぬところにも差して

立ち上がって何も  
なかったかのよう  
に踊り続けた私  
を見た親たちはび  
っくり。「あのこ  
ろから度胸があっ  
た」と母はその話  
をいまだにしま  
す。

影は思わぬところにも差して  
います。道玄坂に両親がひい  
きにしていたギョーザ屋さん  
「大芽園」がありました。そ  
の斜め前にはストリップ劇場  
が今でもあります。お店がい

ことを聞き、寂しくて閉まっ  
ているドアにお客さんへの張  
り紙をしました。「五十年も  
私たちにおいしいギョーザを  
食べさせてくれたご主人がホ  
スピスに入院しています。お  
見舞いの手紙を出してあげて  
ください」と。ギョーザの皮  
を延ばすご主人の手の下です  
り減り、美しい緩やかなくほ  
みを作っていたまな板は今、  
どうなっているのでしょうか。

「大芽園」がありました。そ  
の斜め前にはストリップ劇場  
が今でもあります。お店がい

人がホスピスに入院している

(異文化コミュニケーションター  
題字も) 全10話



百軒店に残る面影 渋谷区道玄坂で

# 恋しいギョーザ屋さん